

## 第6号事業

# 平成28年度事業計画書

定 款	6 地域の魅力の内外への発信			事業・枝事業番号	6-1
事業名	新宿ファッションフィールド			担 当 課	文化・学習課
				変更内容	-
目 的	「ファッションのまち新宿」を区内外に発信するために、区内の団体、企業や専門学校等の協力を得て、新宿を特色としたファッションショーを実施する。				
区分	予算額(千円)	前年度予算額(千円)	比較増減(千円)	会計	公益目的事業会計
事業収益	20	0	20	部	経常増減の部
区補助金	4,590	4,554	36	大科目	事業費
経常収益計	4,610	4,554	56	種別	補助事業
事業費	2,991	2,971	20	事業開始	平成21年度
人件費	1,619	1,583	36	根拠 法令	新宿区文化芸術振興基本条例
経常費用計	4,610	4,554	56		
収 支	0	0	0		
-	-	-	-		
成果指標	目標	前年度目標	比較増減	成果指標の説明	
応募点数	2,000 点	1,600 点	400 点		
来場者数	550 人	450 人	100 人		

## 事業の計画

### 1 実施内容(予定)

- (1) 開催時期・会場  
平成28年11月26日(土) 新宿文化センター 大ホール
- (2) デザイン画の募集(審査)とファッションショーの実施  
対象:新宿区内の服飾系学生をはじめ、広く全国から一般公募する。  
1次審査:デザイン画による審査  
2次審査:実制作品によるファッションショー形式での審査
- (3) 学校との連携  
服飾系またはイベント系学校に、企画・技術面でのサポート、および参加者募集に対する協力を依頼する。
- (4) 共催・協賛・後援・協力  
新宿区に共催を依頼する。  
一般企業との協賛・後援・協力による物品提供や周知活動を行う。

### 2 実施上の課題

- (1) デザイン画の応募点数を増やし、作品のレベルアップを図る。
- (2) 新宿スタイル・コレクションとの連携を検討する。

### 3 顧客満足度の向上方策

- (1) 来場者および参加者が次回も参加したくなるような、ホールの特徴を活かした演出を行う。
- (2) 協賛企業や服飾系学校との連携を深め、安定かつ充実した協力関係を確保する。

### 4 実績

- 平成27年度 1次審査/応募点数:2,178点(デザイン画部門371点、作品制作部門1,807点)  
入選者:24人(デザイン画部門4点、作品制作部門20点)  
2次審査/開催日等:平成27年11月21日(土)  
開催会場:新宿文化センター 大ホール  
来場者数:431人
- 平成26年度 1次審査/応募点数:1,584点(高校生デザイン画部門47点、作品制作部門1,537点)  
入選者:19人(デザイン画部門4点、作品制作部門15点)  
2次審査/開催日等:平成26年11月23日(日)  
開催会場:四谷区民ホール  
来場者数:260人

### 5 対前年度予算増減説明

# 平成28年度事業計画書

定 款	6 地域の魅力の内外への発信			事業・枝事業番号	6-2-(1)
事業名	友好都市等との交流事業 (1)人的交流事業			担 当 課	地域交流課
				変更内容	-
目 的	1.友好都市ベルリン市ミッテ区との青少年交流（受入と派遣を交互に実施） 2.友好都市長野県伊那市との市民交流 3.友好都市関係者が新宿区を訪問等した際の交流事業				
区 分	予算額(千円)	前年度予算額(千円)	比較増減(千円)	会 計	公益目的事業会計
事業収益	0	2,880	△ 2,880	部	経常増減の部
区補助金	6,573	10,915	△ 4,342	大科目	事業費
経常収益計	6,573	13,795	△ 7,222	種別	補助事業
事業費	5,361	12,604	△ 7,243	事業開始	平成5年度
人件費	1,212	1,191	21	根拠 法令	友好都市提携調印
経常費用計	6,573	13,795	△ 7,222		
収 支	0	0	0		
-	-	-	-		
成果指標	目標	前年度目標	比較増減	成果指標の説明	
参加者数	92 人	104 人	△ 12 人	ミッテ区との青少年交流12人、伊那市団体交流40人、伊那市民踊交流40人	

## 事業の計画

### 1 実施内容(予定)

- (1) ミッテ区との青少年交流 受入  
対象:ミッテ区青少年12人  
期間:ミッテ区イースター休暇の期間(27年度と28年度をまたいだ期間にて実施予定)  
内容:新宿区内外での青少年交流、ホームステイ等  
※ミッテ区青少年の受入期間が28年3月からとなったため、28年度は4月1日～3日分のみ計上
- (2) 伊那市との交流事業  
対象:区内在住者等を40人前後派遣、新宿区民踊連盟会員及び区内民踊愛好家40人  
期間:団体交流2泊3日、民踊交流1泊2日  
内容:団体交流＝農家民家宿泊体験、野菜等収穫体験、伊那まつり参加  
民踊交流＝伊那まつり参加等
- (3) 友好都市等との交流  
新宿区友好都市等への訪問団の派遣もしくは訪問団受入時に交流事業などを実施(適宜)

### 2 実施上の課題

- (1) ミッテ区との青少年交流…ミッテ区友好青少年グループと協働で交流事業を展開する。
- (2) 伊那市との交流事業…伊那市民と新宿区民が継続的に交流できるプログラムを実施する。
- (3) 友好都市等との交流…新宿区担当部署との連携により事業を実施する。

### 3 顧客満足度の向上方策

過去のアンケート結果などを参考にした事業方法を検討する。

### 4 実績

平成27年度

ミッテ区との交流…8月18日～30日 13日間 青少年12人をミッテ区へ受入 ホームステイ・文化文化体験等実施  
伊那市との交流…【体験交流】7月31日～8月2日 参加者36人 【民踊交流】8月1日～2日 参加者41人  
友好都市等との交流…5月29日～31日 ソウル特別市中区サッカー協会20人を受入れ交流試合・歓迎会

平成26年度

ミッテ区との交流…4月13日～23日 11日間 ミッテ区青少年12人を受入 ホームステイ・文化体験等実施  
伊那市との交流…【体験交流】8月1日～3日 参加者40人 【民踊交流】8月2日～3日 参加者40人  
友好都市等との交流…7月11日～13日 ソウル特別市中区へ新宿区サッカー協会13人を派遣

### 5 対前年度予算増減説明

ミッテ区への青少年派遣の終了及びミッテ区青少年の受入が3日分のみとなったことによる減。

# 平成28年度事業計画書

定 款	6 地域の魅力の内外への発信			事業・枝事業番号	6-2-(2)
事業名	友好都市等との交流事業 (2) 作品交流事業			担 当 課	地域交流課
				変更内容	-
目 的	新宿区及び友好都市(中国北京市・東城区、ギリシヤ・レフカダ市、長野県・伊那市)の児童・生徒の作品を集め展示会を実施する。併せて、友好都市に新宿区の児童・生徒の作品を送り展示する。				
区分	予算額(千円)	前年度予算額(千円)	比較増減(千円)	会計	公益目的事業会計
事業収益	0	0	0	部	経常増減の部
区補助金	2,468	2,440	28	大科目	事業費
経常収益計	2,468	2,440	28	種別	補助事業
事業費	857	857	0	事業開始	平成5年度
人件費	1,611	1,583	28	根拠 法令	友好都市提携調印
経常費用計	2,468	2,440	28		
収 支	0	0	0		
-	-	-	-		
成果指標	目標	前年度目標	比較増減	成果指標の説明	
出展作品数	270 点	260 点	10 点		

## 事業の計画

### 1 実施内容(予定)

- (1) 新宿区友好都市作品交流展  
新宿区及び友好都市である中国北京市・東城区、ギリシヤ・レフカダ市、長野県・伊那市の児童・生徒の絵画・書道作品を集め、新宿駅西口広場イベントコーナーにおいて、新宿友好都市展示会を実施する。
- (2) 新宿区内での巡回展示  
新宿区友好都市作品交流展に出展された作品を財団管理施設(新宿文化センター、新宿コズミックスポーツセンター、ギャラリーオーガード”みるっく”)等で小展示会として展示する。
- (3) 感謝状および新宿区・伊那市作品の送付  
出展者全員に感謝状を送付する。併せて、新宿区・伊那市の作品を海外の友好都市に送付し、現地展示を依頼する。

### 2 実施上の課題

- (1) 多くの区民に鑑賞してもらえる実施方法(展示回数、展示会場)を検討する。
- (2) 友好都市のPRのため、財団事業を始めとした各種多文化共生イベント会場でパネル展示・写真展示を行えるよう調整する。
- (3) 絵画作品交流以外の各都市との新たな交流手段について検討する。

### 3 顧客満足度の向上方策

区民に友好都市の存在を知ってもらう機会として、多く区民の目に触れる実施方法を検討し、実施していく。

### 4 実績

平成26年度

全作品:新宿駅西口広場 10月26日(日)~10月29日(水)

一部作品:新宿コズミックスポーツセンター 1月20日(火)~2月8日(日)ほか3施設にて巡回展示

作品点数

平成27年度:272点

平成26年度:267点

平成25年度:266点

### 5 対前年度予算増減説明